

01 人の出入りの管理

ワークデスクと応接室がオープンにつながっていると、大切な情報を見聞きされてしまったり、ワークスペースに部外者の出入りが頻繁になり、書類を無断持ち出しされる可能性があります。これからはカードや指紋認証などで入室者を限定するとともに、入退室の記録を残せる入退室管理システムの導入が不可欠です。

02 重要エリアの管理

サーバールームなどの重要エリアは入退室を管理するだけでなく、24時間体制での監視が求められます。ネットワーク対応の防犯カメラで監視し、ハードディスクで録画する防犯カメラシステムの運用をお考えください。

03 文書・メディアの処理の管理

個人情報に関する文書やCD、MO、フロッピーディスクなどが不要になった際は、処分方法を検討しましょう。そのまま廃棄すると、ごみのなかから情報が持ち出される危険があります。個人情報に関する文書・メディアについては、シュレッダーなどで細断して処分することをおすすめします。

04 収納庫・書類の管理

収納庫には重要な書類を保管している場合が多くあります。他部門の社員の持ち出しや、重要情報の流出などがなく、収納庫の開閉アクセスを管理できるデジタル@ICキーシステムを導入すれば誰がいつ収納庫にアクセスしたかを管理できます。

05 鍵の管理

重要書類を保管している金庫や書庫は、鍵の管理にもこだわらしましょう。鍵を取り出せる人を制限し、使用の記録が残せるキーボックスシステムを導入すれば、書庫へのアクセスをくまなくチェックできます。

06 地震時の破損に備えた管理

地震によるOA機器の落下は、一瞬にして機器を破壊し、大切なデータの損失を招きます。もしもの場合に備えて、OA機器の落下を防ぐ対策を立てておきましょう。

指紋認証管理システム

NECドアコントロールシステム フィンガースルーⅢ

FingerThrough Ⅲ

もう鍵はいりません！

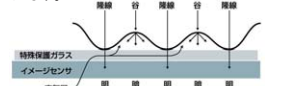
鍵を使わずに指紋で扉が開き、入退室の管理まで実現。

フィンガースルーⅢは指を置いて扉を開ける、簡単な操作でありながら高いセキュリティを確保できるドアコントロールシステムです。

ドアコントロールパネル単体での動作はもちろん、複数扉のネットワーク化まで、オフィス環境に合わせたシステムを構築できます。

※FingerThroughはNECの登録商標です。

指紋センサー面に指を置いた際、指のまわりから光を当てます。その光が指の中で散乱し、指紋の隆線部に届きます。その光を直接イメージセンサーで読みとる方式です。乾燥や汗など、指の表面の状態に影響を受けにくくなっています。



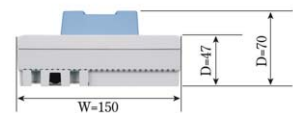
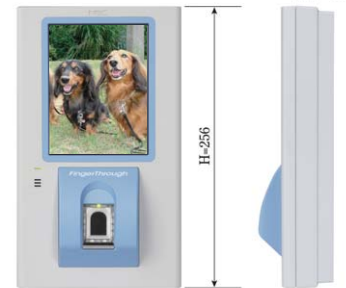
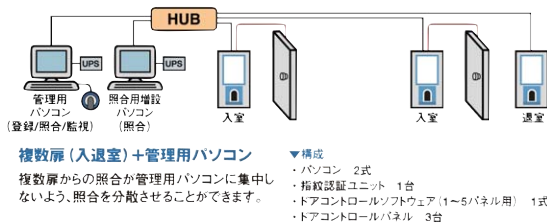
単位：mm

単体動作時の機能



ネットワーク動作時の機能（管理用パソコン利用時）

ドアコントロールパネル単体動作時の機能に加え、ネットワーク動作時の機能が使えます。



システム構成例

- ワークシステム
- デスクシステム
- 事務用チェア・輸入チェア
- ローバーティション
- 収納家具・ファイリング用品
- 書庫・キャビネット
- ロッカー

- 金庫
- 防災・地震対策用品
- セキュリティ用品
- 会議用テーブル
- 会議用チェア
- コミュニケーションリフレッシュ用品
- プレゼンテーション機器・黒板
- 役員室用家具

- 応接セット
- ロビーチェア
- カウンター
- オフィス・ロビー用品
- オフィス周辺什器
- レセプション用家具
- 間仕切り
- 移動ラック・シェルビング
- ラック・工場備品
- 高齢者福祉施設・病院用家具
- 学校用家具
- 店舗用家具